

学校だより



令和3(2021)年6月1日
尼崎市立あまよう特別支援学校
あかるく まえをむいて よろこび うまれる
No. 3

例年よりかなり早く梅雨に入り、天候が悪い日や、ムシムシした日が続きました。その影響で体調を崩すお子さんも見られました。これからは、暑さも増してきますので、体調管理には、くれぐれも注意しましょう。

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が6月20日まで延長されたことで、尼崎市教育委員会からの通知もあり、再び学校行事等を変更しております。引き続き油断することなく、感染症対策を図りながら教育活動を行ってまいりますので、ご家庭でもよろしくお願いいたします。

1年以上続いているコロナの影響で気持ちも減ってしまいそうですが、そんな中、昨年6月に山梨県甲斐市立竜王中学校生徒会が中心となり、全校生徒に「コロナに負けない元気が出る言葉」を募集し、学校の周りに掲示したというニュースを見つけましたので一部紹介します。

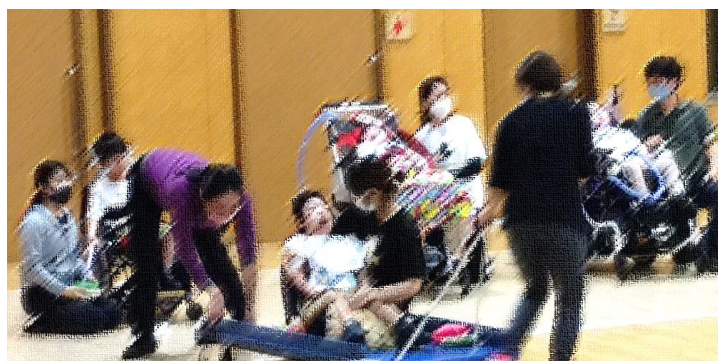
『口撃するんじゃなくて 助け合おう！』 『信じよう！明るい日々は必ず来る！』

『1日1日前向きに！』 『あなたの笑顔がコロナのワクチン』

『今こそ、目配り、気配り、思いやり！』 『試されてるぞ人間力！』

頭ではわかっているけど、しんどい状況をつい何かのせいにしてしまいがちですが、中学生が考えた言葉で、心が元気に、前向きな気持ちになりますね。

あまようでも子どもたちは、時には真剣な表情で、時には満面の笑みを浮かべ、元気いっぱい学校生活を送ってくれています。その姿に、教職員は元気をもらっています(^o^)





昨年度の学校再開以降毎日、下校バスが出たあと各学部で集合し、コロナ対応の反省等を行って、共通理解を図っています。